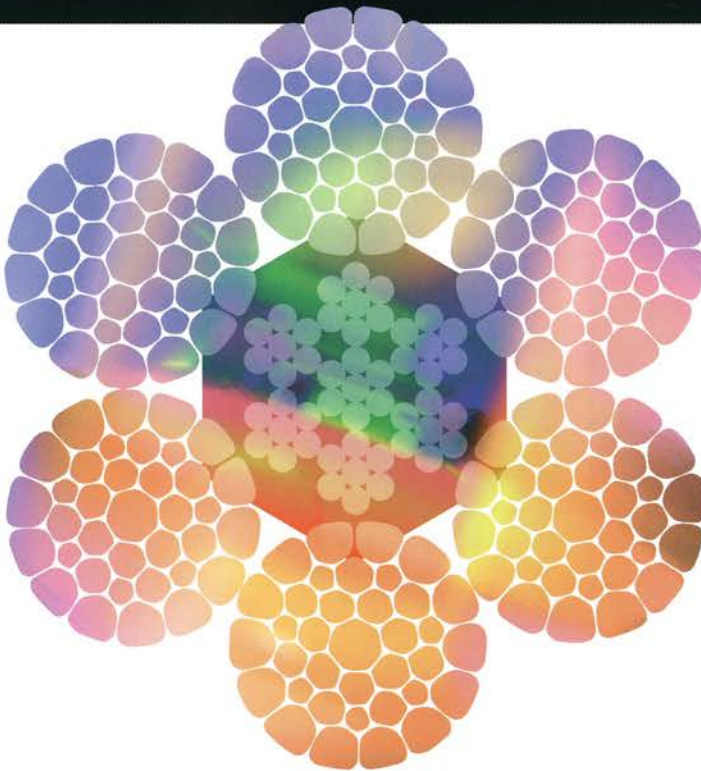


樹脂被覆ロープ心入りワイヤロープ

# スーパーコートロープ

特許登録:No.2876140





# 概念を 超えた

—— ロープの耐久性・耐疲労性に『差』 ——

ワイヤロープには、繊維心入りロープと鋼心入りロープ(主にロープ心入りロープ)があります。高い破断荷重を必要とする場合には、ロープ心入りロープが使用されていますが、欠点として、内部摩耗及び内部腐食が起ることにより、繊維心入りロープに比べ、短命となっています。

『スーパーコートロープ』は、従来のロープ心の代わりに、樹脂被覆したロープ心を入れたものです。これにより、側ストランドとロープ心との直接の接触をなくし、内部摩耗の防止や断線発生の低減が図れ、ロープ全体の寿命が長くなります。

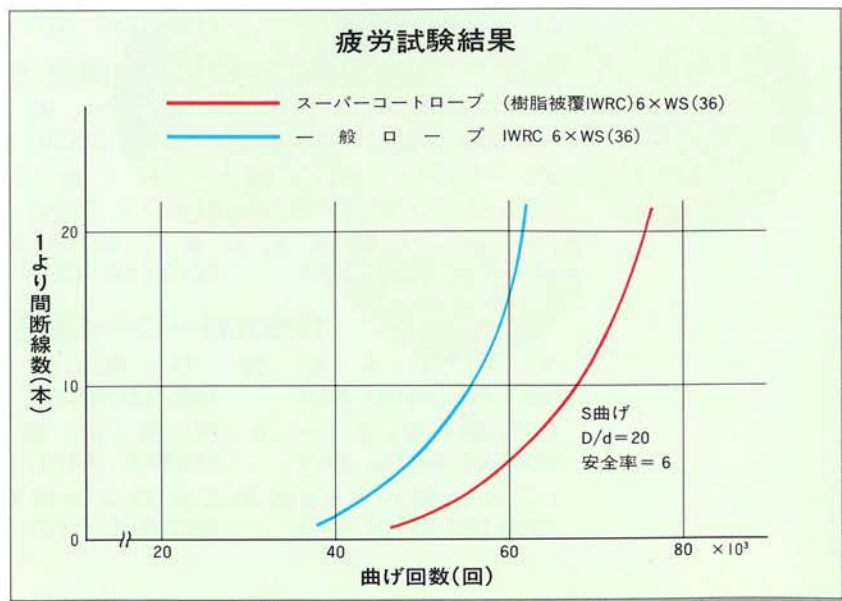
# スーパーコートロープ

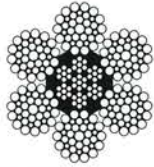
- 側ストランドとIWRCの強擦を緩衝し、IWRCの早期断線を防止します。
- 耐衝撃性が向上します。
- ロープの内部断線(谷切れ)を防止します。
- IWRCの内部腐食を防止します。

## 耐疲労性

スーパーコートロープは、疲労試験により、下記の優れた特長が得られています。

- ①一般ロープに比べ、1より間10%断線時までの回数が約20%多くなっており、廃棄基準までの寿命が長くなります。
- ②外部断線の割合が多く、さらにIWRC断線は非常に少なくなっており、外観目視点検の容易なワイヤロープとなっています。

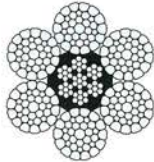




(樹脂被覆IWRC)6×WS(31)・6×WS(36)

ローブ径 mm	上層素線径 mm		断面積 mm <sup>2</sup>	破断荷重 kN(tf)		(参考) 概算単位質量 kg/m
	6×WS(31)	6×WS(36)		裸・めっき	裸	
				B種	特種	
16	1.05	0.92	130	173 { 17.7 }	182 { 18.6 }	1.13
18	1.17	1.03	164	219 { 22.4 }	230 { 23.5 }	1.43
20	1.30	1.14	202	271 { 27.5 }	284 { 29.0 }	1.76
22.4	1.45	1.28	254	340 { 34.6 }	357 { 36.4 }	2.21
25	1.63	1.43	316	423 { 43.2 }	444 { 45.3 }	2.75
28	1.83	1.60	397	531 { 54.1 }	558 { 56.8 }	3.45
30	1.94	1.70	456	609 { 62.1 }	640 { 65.3 }	3.96
31.5	2.06	1.80	502	672 { 68.5 }	706 { 71.9 }	4.37
33.5	2.17	1.91	568	760 { 77.5 }	798 { 81.4 }	4.94
35.5	2.30	2.03	638	853 { 87 }	896 { 91.4 }	5.55
37.5	2.44	2.14	712	952 { 97.1 }	1,000 {102 }	6.19
40	2.58	2.27	810	1,080 {110 }	1,140 {116 }	7.04
42.5	2.74	2.40	914	1,220 {125 }	1,280 {131 }	7.95
45	2.95	2.58	1,030	1,370 {140 }	1,440 {147 }	8.91
47.5	3.07	2.70	1,140	1,530 {156 }	1,600 {164 }	9.93
50	3.25	2.86	1,270	1,690 {173 }	— { — }	11.0
53	3.45	3.03	1,420	1,900 {194 }	— { — }	12.4
56	3.65	3.20	1,590	2,120 {217 }	— { — }	13.8
60	3.93	3.45	1,820	2,440 {249 }	— { — }	15.8

(注) 1. 数値は、SI単位(国際単位系)で示してあります。{ }内は、従来の重力単位(tf)です。  
2. 表中の一印は、ご要望により製造いたします。



(樹脂被覆IWRC)6×P・WS(31)・6×P・WS(36)

ローブ径 mm	上層素線径 mm		断面積 mm <sup>2</sup>	破断荷重 kN(tf)		(参考) 概算単位質量 kg/m
	6×P・WS(31)	6×P・WS(36)		裸・めっき	裸	
				B種	特種	
16	1.05	0.92	137	198 { 20.2 }	215 { 21.9 }	1.19
18	1.17	1.03	173	251 { 25.6 }	271 { 27.7 }	1.51
20	1.30	1.14	214	309 { 31.6 }	335 { 34.2 }	1.86
22.4	1.45	1.28	268	388 { 39.6 }	420 { 42.9 }	2.33
25	1.63	1.43	334	484 { 49.3 }	524 { 53.4 }	2.91
28	1.83	1.60	419	607 { 61.8 }	657 { 67.0 }	3.64
30	1.94	1.70	482	696 { 71.0 }	754 { 76.9 }	4.18
31.5	2.06	1.80	531	768 { 78.3 }	831 { 84.8 }	4.61
33.5	2.17	1.91	600	868 { 88.5 }	940 { 95.9 }	5.22
35.5	2.30	2.03	674	975 { 99.4 }	1,060 {108 }	5.86
37.5	2.44	2.14	752	1,090 {111 }	1,180 {120 }	6.54
40	2.58	2.27	856	1,240 {126 }	1,340 {137 }	7.44
42.5	2.74	2.40	966	1,400 {142 }	1,510 {154 }	8.40
45	2.95	2.58	1,080	1,570 {160 }	1,700 {173 }	9.41
47.5	3.07	2.70	1,210	1,750 {178 }	1,890 {193 }	10.5
50	3.25	2.86	1,340	1,930 {197 }	— { — }	11.6
53	3.45	3.03	1,500	2,170 {222 }	— { — }	13.1
56	3.65	3.20	1,680	2,430 {247 }	— { — }	14.6
60	3.93	3.45	1,930	2,780 {284 }	— { — }	16.7

(注) 1. 数値は、SI単位(国際単位系)で示してあります。{ }内は、従来の重力単位(tf)です。  
2. 上層素線径は、同一構成の丸線ロープの素線径を参考値として準用しています。  
3. 表中の一印は、ご要望により製造いたします。